

船橋市住宅用太陽光発電システム・省エネルギー設備 使用状況等まとめ
(令和元年度補助分)

船橋市では、平成 21 年度より要件を満たす太陽光発電システムや省エネルギー設備を設置した方を対象に設置費を一部負担する補助事業を実施しており、補助を受けられた方を対象に一定期間の発電量や電気・ガスの使用量を報告していただいております。

この報告に基づき、令和元年度に補助を受けられた方の使用状況をまとめました。

1 基礎情報

交付年度	令和元年度
補助対象設備	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システム ・太陽熱利用システム ・エネファーム ・定置用リチウムイオン蓄電池システム
使用状況報告書提出率	53.9 % (対象 202 件のうち提出 109 件)

2 使用状況結果

(1)太陽光発電システム設置による発生電力量・購入電力量の結果

①世帯あたりの年間発生電力量等

システム容量	年間発生電力量
4.68 kW	5,640.7 kWh

②世帯あたりの余剰電力売電量・売電金額等

年間余剰売電量	年間売電額※	売電単価 (平成 30 年度)
3,703.0 kWh	88,872 円	24 円/kWh

※世帯あたりの年間余剰売電量に売電単価を乗じて得た額

③世帯あたりの年間電気購入量

設備設置前	設備設置後	削減効果 (前－後)
4,158.4kWh	3,284.7kWh	873.7 kWh

④世帯あたりの年間 CO₂ 排出量の変化 【単位：kg-CO₂】

	設備設置前	設備設置後	削減量
電気購入量に伴う CO ₂ 排出量 (α)	1,833.9	1,448.6	385.3
売電量に伴う CO ₂ 削減量 (β)	—	1,633.0	1,633.0
合計 (α-β)	1,833.9	-184.4	2,018.3

排出係数：0.441kg-CO₂/kWh (令和元年度の東京電力エナジーパートナー(株)の基礎排出係数)

(2)エネファーム設置による購入電力量・使用(購入)ガス量の結果

①世帯あたりの年間電気購入量

設備設置前	設備設置後	削減効果(前-後)
5,459.2kWh	2,068.9 kWh	3,390.3 kWh

②世帯あたりの年間ガス購入(使用)量

設備設置前	設備設置後	削減効果(前-後)
698.5 m ³	1,233.1 m ³	-534.6m ³

③世帯あたりの年間 CO₂ 排出量の変化 【単位：kg-CO₂】

	設備設置前	設備設置後	削減量
電気購入量に伴う CO ₂ 排出量 (α)	2,407.5	912.4	1,495.1
ガス購入量に伴う CO ₂ 排出量 (β)	1,543.7	2,725.1	-1,181.4
合計 (α+β)	3,951.2	3,637.5	313.7

排出係数：2.21kg-CO₂/m³ (都市ガスの CO₂ 排出係数)

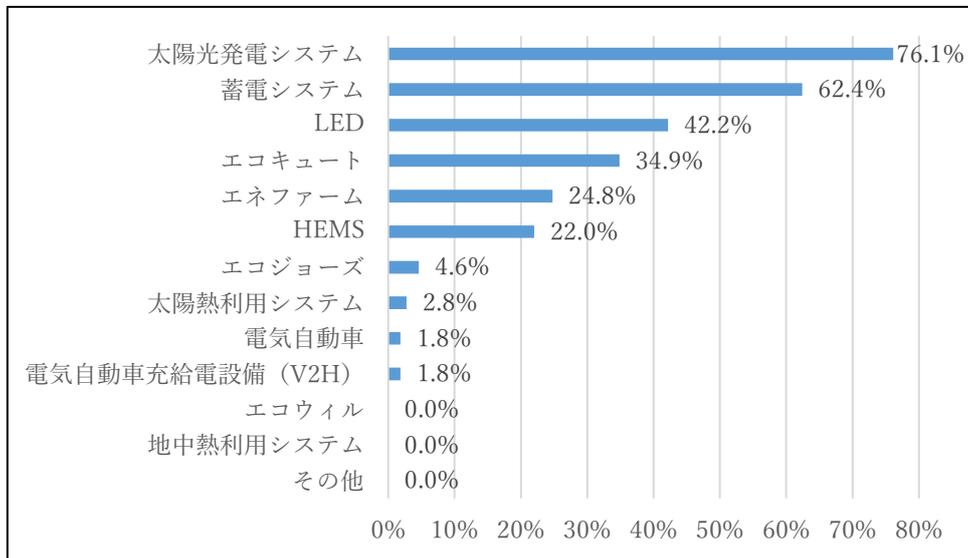
【参考】

・令和元年度世帯当たりの CO₂ 排出量・・・約 2,720kg-CO₂

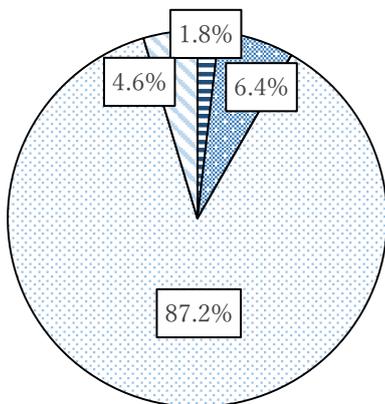
(出典：温室効果ガスインベントリオフィス)

③ アンケート結果

1. 住宅に導入されている省エネルギー設備等（補助金交付の有無にかかわらず）
（複数回答可）【n=109】



2. 補助制度を知った手段について 【n=109】

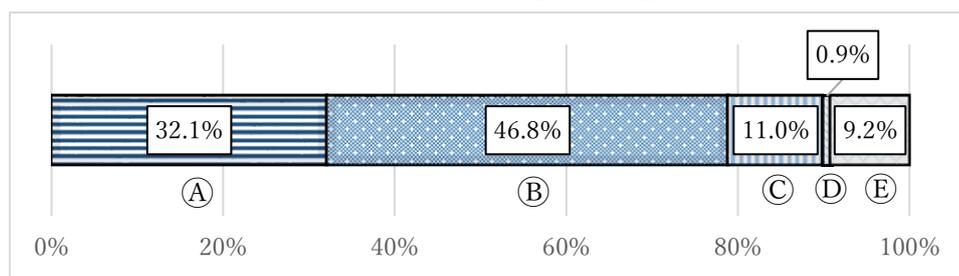


■ 広報ふなばし ■ 市HP ■ 業者 □ その他

広報媒体	数	割合
広報ふなばし	2	1.8%
市HP	7	6.4%
出張所	0	0.0%
FACE	0	0.0%
設備の契約業者	95	87.2%
市以外のHP	0	0.0%
その他	5	4.6%

その他：ガス会社

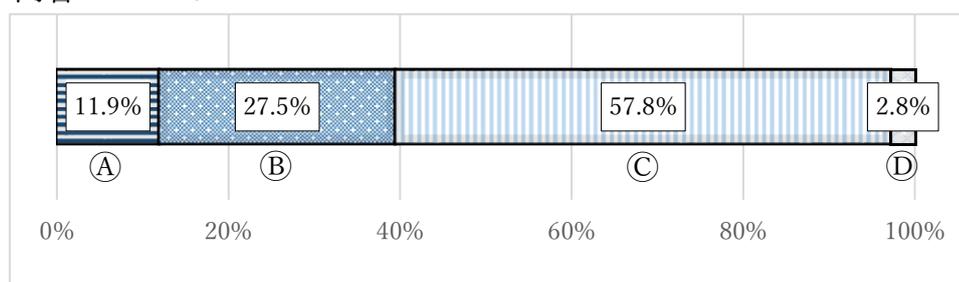
3. 導入決定に係る市補助金の影響度について【n=109】



回答	数	割合
A 大いに影響を与えた	35	32.1%
B 影響を与えた	51	46.8%
C 影響はなかった（補助金がなくても導入するつもりだった）	12	11.0%
D その他	1	0.9%
E 無回答	10	9.2%

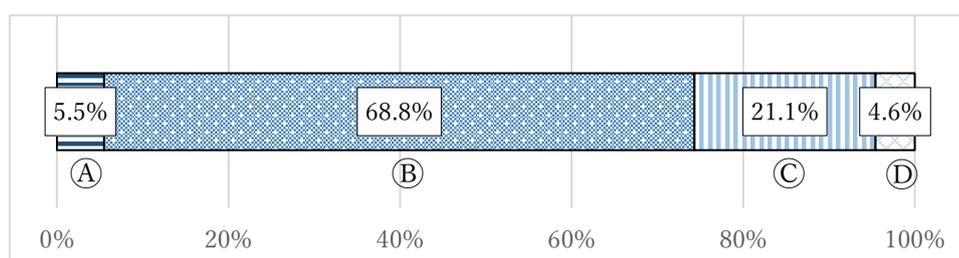
4. 「ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）」について【n=109】

《名称や内容について》



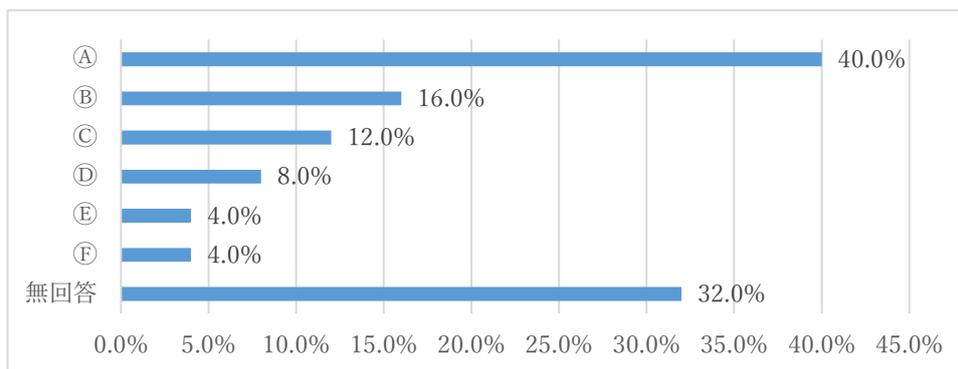
回答	数	割合
A 両方知っていた	13	11.9%
B 名称だけ知っていた	30	27.5%
C 両方知らなかった	63	57.8%
D 無回答	3	2.8%

《自宅の ZEH について》



回答	数	割合
A 自宅は ZEH である	6	5.5%
B 自宅は ZEH ではない	75	68.8%
C わからない	23	21.1%
D 無回答	5	4.6%

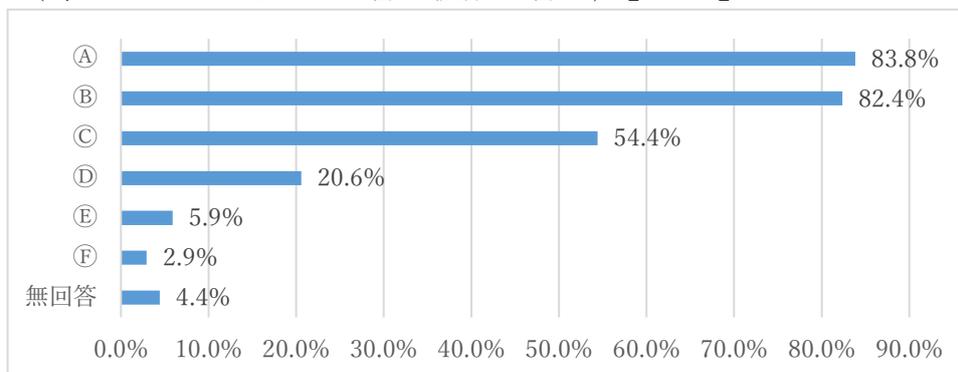
5. HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を導入したことによる日常生活等での変化について（導入している方のみ回答・複数回答可）【n=25】



回答	数	割合
A 使用量などを定期的に確認し、節電に取り組むようになった	10	40.0%
B 特に変化はない	4	16.0%
C 他の設備と組み合わせることで、その設備の効果をより実感できるようになった	3	12.0%
D 家電などの自動制御、遠隔操作ができるようになり、生活が便利になった	2	8.0%
E 外出先からスマートフォンなどで使用量の確認や操作を行うようになった	1	4.0%
F その他	1	4.0%
無回答	8	32.0%

その他：使い方がよく分からない

6. 定置用リチウムイオン蓄電システムを導入した理由について（導入している方のみ回答・複数回答可）【n=68】

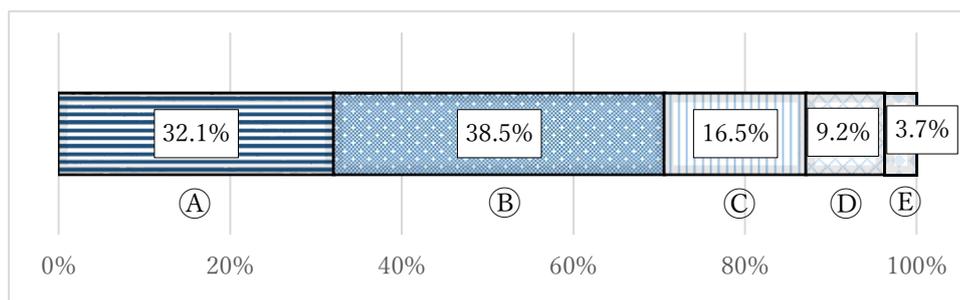


回答	数	割合
A 災害時や停電時に電気を利用できるようにするため	57	83.8%
B 太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	56	82.4%
C 深夜電力により充電し、電力コストを削減するため	37	54.4%
D 補助金があったため	14	20.6%
E 太陽光発電システムのパワーコンディショナの買い替え時期だったため	4	5.9%
F その他	2	2.9%
無回答	3	4.4%

その他：固定価格買取が終了するため

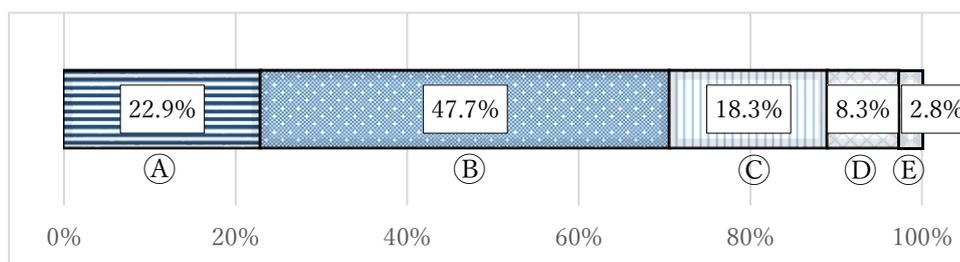
7.設備導入による意識変化について【n=109】

《省エネ活動について》



	回答	数	割合
A	より取り組むようになった	35	32.1%
B	今までと変わらず取り組んでいる	42	38.5%
C	今まで取り組んでいなかったが、導入をきっかけに取り組むようになった	18	16.5%
D	取り組んでいない	10	9.2%
E	無回答	4	3.7%

《地球温暖化問題について》



	回答	数	割合
A	より考えるようになった	25	22.9%
B	今までと変わらず考えている	52	47.7%
C	今まで考えていなかったが、導入をきっかけに考えるようになった	20	18.3%
D	考えていない	9	8.3%
E	無回答	3	2.8%

8.自由記載（一部抜粋：原文のまま掲載）

(1)省エネや節電等についての行動

人がいない時の「使っている電気」を知りたい。(冷蔵庫、電話等の電気量 適正 kw) 節電する為にどうすればよいのか指標になるので。
家族一同今後も省エネ、CO2 排出量削減に努めてまいります。
子や孫の世代に快適な環境を残せるよう微力ながら引き続き省エネ活動に取り組んでいきたい。

(2)省エネ設備についての感想や意見

太陽光発電の売電価格が下がりはしましたが、夜間電力を蓄電することで電気代の節約には寄与しています。蓄電池導入を決めたのは、災害時の電力利用を考慮してのことでしたが、幸いそういう事態にはなっていません。何度かブレーカーが落ちた際に自動で切り替わる局面があり心強く感じます。
新築を購入する際、せっかくの戸建てなので太陽光発電を利用しようと決めていたのですが電気代自体は安くはなりましたが、システムの購入費のローンの支払いを含めて電気に係る月の費用は以前マンションに住んでいた時よりも高つく月があります。エコキュートの導入も検討したが光熱費の節約にはならなそうだったので諦めました。
エネファームは太陽光に比べ発電効率が優れ天候を気にしないでよい。
省エネルギー設備は各家庭で大変必要な物だと思います。我が家に導入したきっかけは介護状態の高齢者がいて、もし停電になった時、医療機器が使えなくなると困る為でしたが災害時のことを考えて思い切って導入しました。ただ導入コストが高価であることはチョット考えさせられました。
日照時間が短い日が続くと少々がっかりしてしまう。一般家庭での省エネ行動には制限があるので蓄電するシステムがもう少し小型でたくさん蓄電できるようになると良いと思う。
エネファームにしたがガス代が高くなり、あまり省エネになっていない。
停電時や災害時の太陽光発電の使用方法を教えて欲しいです。
停電時にエネファームの発電でコンセントが使用できたため省エネルギー以外の利益があった。
蓄電池設置後エコキュートがブレーカーの内側に入ってきたため冬場、頻繁にブレーカーが落ちるようになり基本料金を 60A から 100A に上げたので経済的にどれくらい得をしているのか疑問ではあるが環境のためになっていることを考えれば OK です。
浴室給湯等給湯に関し電気からガスに替えるにあたってエネファーム利用のメリットの説明を受けて導入しました。建物が古くてもこの程度の設備が整い毎日発電量を見るのが楽しみで電気料金がものすごく安くなって大助かりしています。この3月末から息子の家族が同居しますので夏場にはエアコン etc、どうしても電気を使うとは思いますがそれでもエネファームを取り入れられたことは大変良かったです。
業者は設置したら終わりではなく以降のメンテナンスもしっかりするべきだと思うので、しっかりできない業者には営業の承認をするべきではないと思った。
現状4月、5月が一番発電効率が高いですが、通年を通して同じ発電量ならもっと良いと思います。

(3)市への要望や意見

市広報で大々的に広めて欲しい。
省エネや地球温暖化、災害などを考えると、太陽光発電は各家庭にあるほうが良いと思います。導入時に補助金がありますが5年後、10年後にも補助金ができる と、もっと広まると思います。
調べるのであれば(手間は同じなので)直近月まで報告になっているほうがよい。
引き続き、市が主導して取り組み強化・継続をお願いします。
設置費用がもっと安くなれば導入する人がもっと増えるのではないかと思う。今 後、メンテナンスなど必要な時に何かの補助があれば良いと思う。
より推進にサポートをお願いします。